

慶應義塾大学教職課程センター公開研究会

教員人事考課制度の国際比較

——教師報奨制度と教員免許更新制を中心に

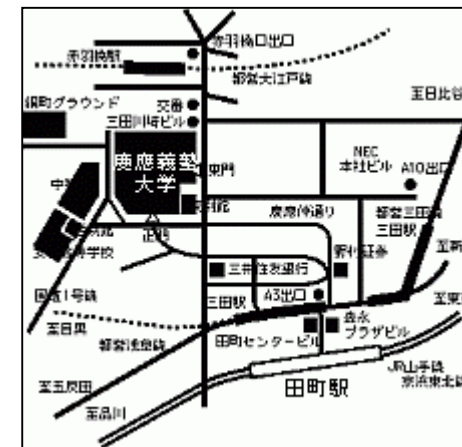
講師 中田康彦氏（一橋大学大学院社会学研究科助教授）

2007年3月23日（金） 18時10分～20時10分
慶應義塾大学三田キャンパス 大学院棟313番教室

学校で働く教職員に対する勤務評定が実施され、業績給や格差昇進といった諸制度の本格的な展開が検討（一部自治体では既に実施も）されている。しかし、一方で、これらの改革をめぐっては、教職員集団内に摩擦を生じさせたりモラルの低下を引き起こしたり、あるいはそれ自体が教育予算の抑制手段として利用されたりすることで、却って公教育の有効性(efficacy)を損なう結果になるのではないかと心配されている。教育行政と関係教員団体のあいだの協議が、子どもたちをはじめとする市民の利害に即して、より十分に行われる必要もあるだろう。本研究では、〈個々の教職員の力量形成を励ますと同時に、組織としての学校の課題達成を支援する〉という目的にふさわしい教員評価の在り方について、諸外国の事例を手がかりにして考える。（参加無料・申込不要）

〈講師プロフィール〉

なかたやすひこ氏。1968年生まれ。教育法学・教育行政学専攻。主な共著書に、『講座現代教育法』（三省堂、2001年）、『学校評議員制度の新たな展開』（学事出版、2001年）、『講座教師教育学』（学文社、2002年）、『日本の教員評価に対するLO・ユネスコ勧告』（つなん出版、2005年）など。



JR山手線・京浜東北線「田町駅」下車、都営地下鉄浅草線・三田線「三田駅」下車、都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」下車、いずれも徒歩7～8分

〈主催・問合せ〉 慶應義塾大学教職課程センター
TEL. 03-5427-1618

※ 車椅子等で御来場される場合は、予め御連絡いただければ係の者が構内を案内いたします。